

所属名	市民衛生課
-----	-------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	ごみ減量及び資源化推進事業	不法投棄防止啓発事業	美化運動事業	環境施策啓発事業	生活環境保全事業	地球温暖化対策推進事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているだけでなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる						
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる						
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない						
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	87	85	100	95	100	64	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	34	67	22	50	77	65	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	100	82	56	82	100	100	0	0	0	0	0	0

所属名	生活安全課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	防犯意識高揚事業	生活安全推進事業	交通安全対策啓発事業	自動車駐車場維持管理事業	放置自転車等指導・移動・保管事業	自転車等駐車場維持管理事業	地域公共交通協議会事業	コミュニティバス運行管理事業	デマンド交通運行事業				
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる				
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる				
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる				
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度があるが、利用できていない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				

▼自動計算

必要性の点数	100	100	100	29	82	90	100	95	80	0	0	0
有効性の点数	64	77	82	65	50	65	62	65	65	0	0	0
効率性の点数	82	82	82	34	64	67	95	52	67	0	0	0

所属名	市民協働課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	人権啓発事業	男女共同参画推進事業	自治会活動支援事業	地域交流センター管理・運営事業	市民活動団体支援事業	文化・国際交流活動事業	文化施設管理・運営事業						
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない						
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない						
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	事業の成果が総計画の施策の目的達成に貢献している。		ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	85	90	100	100	95	77	90	0	0	0	0	0
有効性の点数	59	75	80	59	59	72	64	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	87	85	77	82	69	77	0	0	0	0	0

所属名	児童福祉課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	地域子育て支援拠点事業	こんにちは赤ちゃん事業	ひとり親家庭相談・支援事業	家庭児童相談・支援事業	子育て支援計画事業							
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
緊急性		現状、市の課題や問題になっているだけでなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	100	100	95	100	100	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	77	82	77	85	95	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	95	80	77	55	87	0	0	0	0	0	0	0

所属名	社会福祉課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	地域福祉推進事業	総合福祉センター管理運営事業	地域生活支援事業							
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない		ややあてはまらない							
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない							
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	ややあてはまる		あてはまらない							
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		ややあてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	90	77	85	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	64	52	67	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	51	56	85	0	0	0	0	0	0

所属名	保健センター
-----	--------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	医療体制充実事業	母子保健事業	予防接種事業	健康づくり事業	精神保健事業							
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	100	100	100	100	95	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	90	95	85	90	85	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	90	90	90	85	95	0	0	0	0	0	0	0

所属名	介護福祉課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	介護保険給付適正化事業	生きがい対策事業	介護予防・日常生活支援総合事業	包括的・任意事業	介護予防支援事業							
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまる	ややあてはまる		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる							
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまる		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	64	56	100	100	77	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	95	82	85	85	95	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	62	80	80	80	80	0	0	0	0	0	0	0

所属名	都市計画課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	香芝総合公園整備事業	屋外広告物規制事業	住宅耐震化啓発支援事業	空家等対策関係事業	バリアフリー推進事業							
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	ややあてはまらない		ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない							
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	ややあてはまらない		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	90	80	85	87	95	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	82	64	64	64	74	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	95	95	82	95	0	0	0	0	0	0	0

所属名	土木課
-----	-----

評価の視点	評価項目		回答方法補足	香芝市スポーツ公園整備事業	街区公園・親水緑地整備事業	浸水対策事業	大和川流域総合治水対策事業	既存道路バリアフリー化事業	駅周辺整備事業	主要幹線道路整備事業	道路新設改良事業					
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	あてはまらない		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまる	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない					
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					

▼自動計算

必要性の点数	77	95	95	100	95	95	95	100	0	0	0	0
有効性の点数	50	95	85	95	60	85	69	74	0	0	0	0
効率性の点数	90	87	95	95	95	87	87	95	0	0	0	0

所属名	農政土木管理課
-----	---------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	街路美化推進事業	都市公園維持管理補修事業	河川維持管理事業	交通安全施設整備事業	歩道等バリアフリー化事業	道路維持管理補修事業	橋梁点検及び長寿命化修繕事業	農産物鳥獣被害防止事業	地産地消推進事業				
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない		
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる			
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる			
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度があるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			

▼自動計算

必要性の点数	100	100	100	100	100	100	100	100	100	95	0	0	0
有効性の点数	95	95	95	100	95	69	90	90	90	100	0	0	0
効率性の点数	100	100	100	100	100	100	87	100	100	100	0	0	0

所属名	教育総務課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	学校資源利用事業	幼稚園・認定こども園施設整備事業	小学校施設維持管理事業	中学校施設維持管理事業	保育施設整備事業	学童保育施設維持管理事業							
	需要度	量的適正性		影響度	主体性	緊急性										
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる						
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度があるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	77	80	80	80	80	62	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	70	51	61	61	51	59	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	72	100	100	100	100	80	0	0	0	0	0	0

所属名	学校教育課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	学力向上事業	教育相談支援事業	特別支援教育推進事業	就学支援事業	教職員資質向上事業	開かれた学校づくり推進事業								
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない						
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
緊急性		現状、市の課題や問題になっているだけでなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる								
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度があるが、利用できていない。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	90	95	100	100	90	95	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	60	80	80	82	80	75	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	72	87	82	85	90	87	0	0	0	0	0	0

所属名	こども課
-----	------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	人事・職員資質向上事業（就学前）	幼稚園・認定こども園運営事業	保育所運営事業	人事・職員資質向上事業（保育環境）	特別保育等補助事業	学童保育運営事業							
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	ややあてはまる		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	100	87	87	100	100	100	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	50	51	77	57	82	75	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	82	70	70	82	87	100	0	0	0	0	0	0

所属名	生涯学習課
-----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	生涯学習関係団体育成事業	学校・地域パートナーシップ事業	青少年体験交流推進事業	青少年健全育成事業	生涯学習機会提供事業	公民館維持運営事業	スポーツ活動支援事業	博物館活性化事業	文化財保護啓発事業				
	事業の必要性	需要度		当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる		
量的適正性		成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまる		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない			
影響度		事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
主体性		必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまる	ややあてはまる		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
緊急性		現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	あてはまらない		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない				
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる				
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまらない	あてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない				
	施策貢献度	事業の成果が総計画の施策の目的達成に貢献している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度がはあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				

▼自動計算

必要性の点数	77	74	100	95	69	74	67	95	82	0	0	0
有効性の点数	37	50	50	55	77	85	57	50	77	0	0	0
効率性の点数	70	65	75	85	80	48	82	72	87	0	0	0

